

稚内市立増幌小中学校 学校だより



責任者:校長 畠山 博次

働き方改革と教育活動の充実

校長 畠 山 博 次

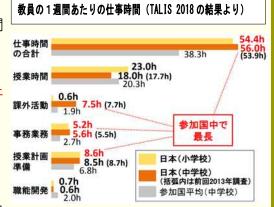
早いもので、2023年も1か月を残すだけとなりました。子どもたちは9月の宿泊学習、10月の文化祭、11月の学習発表会の成果を生かし、学習やさまざまな活動に意欲的に取り組んでいます。2学期の個人目標を達成できるよう、冬休みまでの期間を一層充実させてほしいと思います。

さて、「学校における働き方改革」という言葉をお聞きになったことがあると思います。OECD(経済協力開発機構)の国際教員指導環境調査「TALIS(タリス)2018」(48か国・地域が参加)では、日本の中学校教員の1週間あたりの仕事時間の合計が平均56.0時間でした。これは参加国平均の38.3時間を大きく上回り、参加国中で最長です(下のグラフをご覧ください)。

また、日本の中学校教員の課外活動(部活動)の指導時間が特に長く、その一方で日本の小・中学校教員が職能開発 (研修)に使った時間は参加国中で最短です。

本校の教員も子どもたちの登校前から正規の勤務時間(午前8時から午後4時30分)を大きく超えて勤務しています。日によっては、授業準備や担当業務(閉校業務を含む)などで午後7時過ぎまで残るときもあります。

このように本校の教員は子どもたちのために精力的に働いていますが、働き過ぎは心身の健康を損ない、教育活動に



支障をきたす可能性があります。そこで、「これまでの働き方を見直し、日々の生活を豊かにすることで専門性や人間性を高め、子どもたちに対して効果的な教育活動を行うこと」を目的とする「学校における働き方改革」を進める必要があります。本校では教員が「増幌小中学校の元気あふれる先生」でいられるように、北海道教育委員会や稚内市教育委員会と連携して働き方改革を推進しています。例えば、1週間の担当授業時間数が29時間である小学校高学年担任の負担を軽減するために、中学校教員の乗り入れ授業を実施していることも取組の一つです。さらに、「勤務時間管理システムの導入」「教員業務支援員(スクール・サポート・スタッフ)やスクールヘルスリーダーなどの専門スタッフの配置」「部活動の複数顧問制」「夏休みや冬休みの学校閉庁日の設定」「学校行事の精選・スリム化」「ペーパーレス化による会議の効率化」「休み時間の校長・教頭による子どもたちの見守り」などの具体的な取組を進めています。

今後も授業をはじめとする教育活動を一層充実させ、子どもたち一人一人の確かな成長を実現するために、「学校における働き方改革」を推進していきます。保護者・地域の皆様のご理解とご協力を引き続きよろしくお願いします。

11月20日(月)に市内の小・中学生の代表が集い、「子ども会議」がオンライン形式で行われました。本校からは児童生徒会長が参加。会議のテ



ーマは「スマホ・SNS・ゲームの使い方を見直そう」でした。このテーマについて、各校で現在 取り組んでいることやこれから取り組めそうなことを同じグループ(潮見中、東中、宗谷中)の 生徒会役員と一緒に考えながら交流しました。互いの様々な意見が飛び交う中、本校会長は時間 内にうまくまとめあげ、最後の全体発表の場(小中合わせて80名)でもとても分かりやすい説明 を行っていました。すばらしかったです。本当にお疲れ様でした!!



11月24日(金)「自ら課題を見つけ、よりよく問題を解決しようとする力」「課題解決したことや考えたことを、わかりやすく相手に伝える力」を習得することを目的に、今年も「学習発表会」が行われました。「総合的な学習の時間」でまとめあげた資料を発表者全員が

パソコンを使って説明しました。非常に分かりやすく整理されており、聞く人たちの心をひきつけました。小学生は、「動物の生態」や「現在の大きな社会問題」について取り上げました。中学生は今年度で閉校する本校の歴史を、クイズを入れながら楽しく発表しました。有終の美を飾るすばらしい発表でした。

~発表題目~

小4年 「イヌ科、イヌ亜目の種類と特徴(習性)」

小4年 「ホッキョクオオカミのくらし方」

小5年 「男女の差別」

中3年 「増幌のHISTORY」





	曜日	学 校 行 事 等
5	火	小:東小との交流
6	水	委員会活動 合同役員会
8	金	書き初め競書会
12	火	文協テスト(模試 [)
13	水	ALT 職員会議
14	木	授業参観+懇談会
15	金	全校朝会
20	水	CRT検査
21	木	クリスマスレク
25	月	2学期終業式
26	火	冬休みスタート(1月17日(水)まで)
29	金	学校閉庁日(1/8日(月))まで

※3学期開始は1月18日(木)です。

BEOIE! MEVILLE!!

11月22日(水)、年に一度のお楽しみ!
バイキング給食がありました。朝から子どもたちは、このことで頭がいっぱいの様子。給食が始まり、盛り付けの時間。子どもたちの瞳はまばゆいばかりに光り輝いていました。食事中も満面の笑みがいつもこぼれていました。途中、佐久間教諭による「おかずクイズ」が行われ、くおいしい給食を食べながら賢くなる〉という最高のひとときを過ごしました。この学校で食べる「世界一おいしい給食」の回数もあとわずかとなりました。子どもたち、私たち全職員は

